

2025年度 解答速報

早稲田佐賀中学校入試【理科】

2025年 1月13日実施

理 科

1

問1 線状 問2 エ 問3 ア 問4 イ 問5 ③ 大きく ④ 0.65 問6 ウ

2

問1 エ 問2 ア 問3 ウ 問4 オ 問5 イ 問6 ア 問7 ウ 問8 エ
問9 ア

3

問1 エ 問2 エ 問3 (1) ナトリウムイオン (2) (い)・(え) 問4 ウ 問5 ウ
問6 (1) イ (2) ア・イ

4

問1 ウ 問2 $1000 \text{ (J/}^\circ\text{C)}$ 問3 3600 (J) 問4 6680 (J) 問5 10 (g)
問6 ① 20 (kg) ② 1 (kg) ③ 4 (kg) ④ $81600 \text{ (J/}^\circ\text{C)}$

【講評】

例年通り，大問4題構成で各分野から均等に出題されている。全体としての難易度もほぼ例年通りだが，標準的な中学入試問題と比較すると一部の出題において高校履修内容を含めるなど難易度は高い。

- 1 地学の気象に関する問題。前線や雲のでき方など基本的な内容からの出題となっており，確実に得点したい問題である。
- 2 身の回りの生物に関する問題。メダカやヒトの誕生，動物の分類など大問1と同様に基本的な内容からの出題となっている。
- 3 化学の水溶液に関する問題。全体的に標準的な問題だが，問3の「イオン交換膜法」と問6の食塩の固体の「構造のモデル」の問題は高校の履修内容であり，戸惑った受験生も多かったと思われる。
- 4 物理の熱量に関する問題。物体間の熱の移動について，熱容量や比熱を用いて計算させる問題となっている。難易度は高いが，正解するためには，与えられた説明文の条件をきちんと読み取ることがポイントとなる。